

ヨコトリ2017 みどころ map

YOKOHAMA TRIENNALE 2017

ヨコトリのサポーターたちが
「ぜひみて欲しい！」
と思う作品をピックアップしました。

横浜美術館

ヨコハマトリエンナーレ2017のなかで、もっとも多くの作品が集まる会場であり、ヨコトリ関連イベント情報や周辺のアート情報も多く集まる。ヨコトリサポーターはこちらを拠点に活動中。お気軽にお声かけください。

青山悟「Roses 6/6」2011
横浜美術館の正面入り口に白い薔薇の絵（刺繍作品）がありますが、これは夜になると別の表情をみせます。無料ゾーンで閉館後も外から覗けますので、見逃した方も再度どうぞ。（上田）

アレックス・ハートリー 「どこでもない国大使館」2017

横浜美術館前の庭に現れた“どこでもない国”の「大使館」。“どこでもない”ってどういうこと？もしそんな国があったらどんな国にしたい？(入国審査受付 土日祝 11時～12時 / 13時～15時、鑑賞は随時可) (高砂)

川久保ジョイ「アトラスの壁」2017

これまで何回も塗り重ねられてきた美術館の壁。その壁が削られることで美術館の歴史が星となって浮かび上がります。そして、壁に削られた跡を左から右に眺めていくと、みなとみらいの将来が見えてきます。(中島)

ザオ・ザオ「スーツ」2016

高級ブランドのジャケットと、そっくりな作家のお母さんのお手製ジャケット。どちらがどっち？親子の価値観の隔たりを垣間見る作品。(山岸)



★横浜美術館 会場間無料バスのりば



★横浜赤レンガ倉庫 会場間無料バスのりば



横浜市開港記念会館 地下

柳幸典「Project God-zilla—横浜市開港記念会館の地下室」2017

今年で開館100年となる横浜の代表的な建造物の一つ。この1フロアを丸ごと使い、柳幸典の大規模な展示が行われている。



普段は立入禁止の古びた地下室に入ると、何十年も前からそこにあるかのような作品が部屋に現れ、日本の今後を考えさせます。会場は歴史ある「横浜三塔」の一つ。近くの大さん橋に行けば三塔を一望できます。(中島)

ささっと入ってしまうと見逃してしまいますが、展示入口の鏡面にある2行も大事なメッセージです。ここで始めて、これだけの大事件であったはずなのに…の気持ちが湧き起こるきっかけになる2行だと思えます。(大岡川)

★ヨコハマサイト

展示会場を飛び出し、横浜の歴史とまちに出会う試み。有料施設はチケット提示で無料。

★a 日本郵船氷川丸「旧三等食堂」
(10:00-17:00, 月曜休)

田村友一郎「γ(ガンマ)座」2017

静かで、ジワリとくるインスタレーションです。作品は見学ルートの後半、旧三等室食堂にあります。氷川丸の展示もゆっくり観ると作品理解につながると思えます。(大岡川)

- b-海上保安資料館横浜館
- c-旧横浜港駅プラットホーム跡
- d-横浜税関資料展示室
- e-日本郵船歴史博物館
- f-岩亀稲荷
- g-掃部山公園
- h-横浜外国人墓地



ヨコハマトリエンナーレ2017 「島と星座とガラパゴス」

会期：2017年8月4日(金)～11月5日(日)
休場日：第2・4木曜日
時間：10:00 - 18:00 (最終入場17:30)
入場料：一般¥1800, 大学・専門学校生¥1200, 高校生¥800, 中学生以下無料

横浜トリエンナーレ(ヨコトリ)は、3年に1度開催される現代アートの国際展。今年のテーマは「接続」と「孤立」であり、ここから世界の今を考えます。アーティストを厳選し、個々のアーティストの創作世界に深く触れられる展示になっています。

横浜赤レンガ倉庫1号館

元倉庫の広大な空間を生かしたスペクタクルな作品や、ユニークで楽しい作品が集まる会場。

クリスチャン・ヤンコフスキー「重量級の歴史」2017

「重量級の歴史」は、ポーランドの重量挙げの選手がワルシャワ市内の歴史的人物の彫像を持ち上げようとする作品。ロナルド・レーガン像(元アメリカ大統領) vs 屈強な男たちの勝負の行方は…?! 勝負後のコメントにも注目。(山岸)

「マッサージ・マスターズ」はセラピストがその専門スキルで横浜の彫刻を癒します。皆さん本気です。全力です。(中島)

Don't Follow the Wind 「ウォーク・イン・フクシマ」2016-17

室内のヘッドセットから360度映像空間へ。そこでは福島県避難区域にある作品などが鑑賞できます。作品を現地で鑑賞できる日がきますように。(中島)

ドン・ユアン「おばあちゃんの家」2013

解体される作家の祖母の家を記憶に残そうと描いた作品。祭壇・家財道具・寝具から引き出しの中のもの・窓辺の植木・料理に至るまでを詳細に再現。あなたも中国のおばあちゃん家にお邪魔してみて。(山岸)

宇治野宗輝「プライウッド新地」2017

まずはとにかくエモーショナルなこの空間を体感して欲しい作品！赤レンガ倉庫に現れたこの「街」をつくりだしているモノたちには、ある共通点がある。作者初となる映像作品をみながら探してみてください。(高砂)

照沼敦朗「ミエテルノゾム君の夢製造伝奇」 「ミエナイノゾミちゃんの視界コンプレックス」2017

ミエテルノゾム君は視力が弱く、もっとよく見えることを望んでいる。ミエナイノゾミちゃんは、逆に千里眼のように見えすぎることで困っている。どちらも絵画と動画の組み合わせで、細かいところを見ていくと楽しい。(上田)

ヨコハマアート散策map

ヨコハマトリエンナーレ2017の会場ちかくではたくさんのアートイベントが開催されています。
秋のヨコハマでアート散策を楽しんでみませんか？



ヨコトリをたのしむヒント

■ 観覧無料ゾーンの作品を楽しもう！

横浜美術館前の広場や館内には無料で楽しめる作品も。
まずは気軽にたのしんでみよう。



ヨコ・アヴィア
熊と人の境界は
どこからか
2017

■ チケットを買ってたくさんの作品を楽しもう！

チケットは各会場に1回ずつ入場可能。(それぞれ別の日でもOK!)。
当日は再入場も可能です。



■ 会場を巡ろう！

会場間の移動には、ヨコトリのチケットがあれば無料で利用出来る会場間無料バスが便利です。(詳しくは表面の地図をご覧ください。)
晴れた日には、登録なしで利用可能な電動アシスト付レンタルサイクル「ベイバイク」でみなとみらいや山下公園などを巡るのも気持ちいいですよ。サイクルポートは横浜美術館西口などにあります。(くわしくは「ベイバイク」で検索！)



ヨコ・ベルタ
「自由の理」
1977-79

■ 作品をより深く楽しもう！

音声ガイドは無料。スマートフォンにダウンロードして聴くことができるので、イヤホンをお忘れなく。
横浜美術館ではサポーターによるガイドツアー、横浜赤レンガ倉庫1号館や横浜市開港記念会館では対話型の作品前トークも開催しています。作品について知ると、より深く作品をたのしめるかも。
クイズ形式でヨコトリや作品について知ることができる「ヨコトリ検定(★)」にもチャレンジしてみよう。
フリーペーパー「ヨコトリーツ!(★)」には、アーティストインタビューなどの作品をより深く楽しめる記事も満載。美術館などで入手しよう。



■ アートな写真を撮ろう！

ヨコトリは全作品写真撮影OKです。(フラッシュの使用や動画撮影はNGなのでご注意ください。)
SNS投稿もOKなので、ハッシュタグ「#yokotori」をつけて、素敵な作品の写真をシェアしよう。(作家名・作品名の記載をお願いします。)



■ ヨコハマの景色と一緒にごはんも楽しもう！

屋外でのランチも気持ちの良い季節。美術館前のベンチや、日本丸前の芝生広場、赤レンガ倉庫ちかくの芝生広場(新港パーク)、象の鼻パークなどでは、お弁当を食べることもできます。



■ イベントに参加してみよう！

ヨコトリ会期中には、アーティストトークやワークショップなどのイベントも多数開催されます。ヨコトリ公式HPや、Twitter、Facebookをチェック！

■ 作品の感想をシェアしよう！

横浜美術館のビジターサービスセンター内や、横浜赤レンガ倉庫1号館には、作品の感想を自由に書き込める「ヨコトリ感想ノート(★)」を設置しています。作品の感想を気軽に「おしゃべり」する「ヨコトリおしゃべり会(★)」も不定期で開催。みんなで感想をシェアすると、作品の見かたが広がるかも。



(★印の活動はヨコトリサポーターによる自主企画です。)

制作：ハマトリーツ / 横浜トリエンナーレサポーター
(横浜トリエンナーレサポーター 観る・学ぶグループ)
Hama-Treats!
ハマトリーツ!

D 黄金町駅～日ノ出町駅

「黄金町バザール2017
-Double Façade他者と出会うための複数の方法-」
会期：
[vol.1] 2017年8月4日(金)～9月13日(水)
[vol.2] 2017年9月15日(金)～11月5日(日)
時間：11:00～18:30
休場日：第2・4木曜日
入場料：会期中有効のフリーパス700円(中学生以下無料)
(横浜トリエンナーレとのセット券あり)



F YCC ヨコハマ創造都市センター

「YCC Gallery
日産アートアワード・コレクション 西野達」
会期：2017年9月18日(月・祝)～11月5日(日)
時間：11:00～19:30
(最終日は17:00まで)
休廊日：YCC Gallery HPをご確認ください
入場料：無料



G 日本丸メモリアルパーク 芝生広場

「YCC Temporary チェ・ジョンソン」
会期：2017年10月15日(日)～11月5日(日)
時間：期間中は継続展示
悪天候の場合は展示中断あり
入場料：無料



H 象の鼻パーク

「スマートイルミネーション横浜2017」
会期：11月1日(水)～11月5日(日)
時間：17:00～22:00
入場料：無料



E BankART Studio NYK

「BankART Life V "観光"」(1F, 3F)
会期：2017年8月4日(金)～11月5日(日)
時間10:00～19:00
(ヨコハマトリエンナーレ2017終了時間+1時間)
休館日：第2・4木曜日
入場料：会期中有効のフリーパス1,000円
(横浜トリエンナーレとのセット券あり)



「日産アートアワード2017

ファイナリスト5名による新作展」(2F)
会期：2017年9月16日(土)～11月5日(日)
時間：10:00～19:00
休館日：第2・4木曜日、9月27日(水)
入場料：無料
ファイナリスト：題府基之、藤井光、石川竜一、田村友一郎、横山奈美

